

村田直子 彫刻展 – CLUSTER – 開催のご案内

Naoko Murata Sculpture exhibition -Cluster-

このたび、ギャラリーヘプタゴンにて村田直子個展「CLUSTER」を開催いたします。

《Artist Statement》

私は、人間の内面と外面、身の回りにある形、その形を取り巻く空間、そして内側と外側の関係性をテーマに彫刻作品を制作しています。制作では身体を大きく動かしながら素材と向き合うことが多く、鑑賞者にも身体感覚を通して作品を体験してもらえ、彫刻を目指しています。

本展のテーマである「CLUSTER」は、「同種類のものや人の群れ、集団」を意味する言葉です。素材や同じ形をしたものを、集めることで新たな関係が生まれ、バラバラでは得られない現象を探ります。

展示では、和紙による白い膜状の《speech balloons (フキダシ)》、本来は下地材として空間を支える合板を積層した作品、LEGOを用いた作品、円柱状の木材による作品などを通して、素材や同じ形が集積することで立ち現れる新たな表情や空間を探ります。

一つでは生まれないものが、集まることでどのように変化し、どのような存在感を獲得するのか。その現象を、彫刻というかたちで提示します。

【展覧会詳細】

会期 | 2026年8月29日(土)～9月6日(日)

時間 | 12:00～18:00

休廊日 | 9月3日(木)

会場 | Gallery Heptagon (ギャラリー・ヘプタゴン)

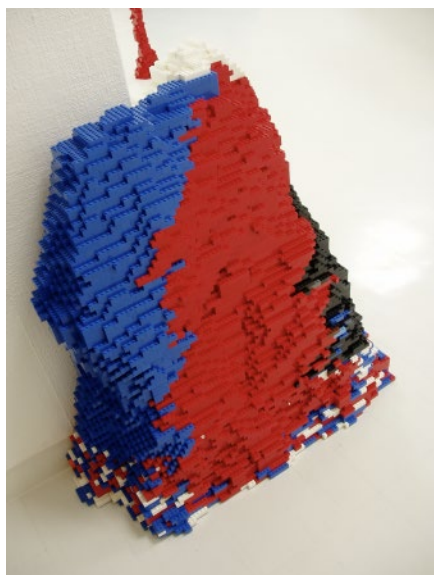
〒602-8175 京都市上京区下立売智恵光院西入中村町 523

TEL : 080-7583-3388 info@heptagonworks.com www.heptagonworks.com





『CLUSTER』(部分) H4000 x 500 x 500 合板
2026



『corner凹』 H800 x 750 x 700 LEGO
2009



『Speech balloon』 3000 x 1300 x 2000 和紙、糊
2026

村田直子 / 立体造形作家

村田直子 作品発表歴

1973 大阪生まれ

1996 京都精華大学 美術学部立体造形科卒業

2009 神戸大学人間発達環境学研究科 博士課程前期修了

個展

1996 NEGATIVE+POSITIVE <信濃橋画廊 / 大阪>

NEGATIVE+POSITIVE <アートスペース虹 / 京都>

1997 NEGATIVE+POSITIVE <信濃橋画廊 / 大阪>

1998 NEGATIVE+POSITIVE <信濃橋画廊 / 大阪>

NEGATIVE+POSITIVE <ギャラリーそわか (全室) / 京都>

2001 NEGATIVE+POSITIVE <ギャラリー 16 / 京都>

2009 凹凸 <信濃橋画廊 / 大阪>

2010 凹凸 <ギャラリー 16 / 京都>

主なグループ展

1995 2人展-河原林紅花 <ギャラリーマロニエ / 京都>

1996 卒業制作展 <京都市美術館 / 京都>

2000 窓展 <ギャラリーマロニエ / 京都>

個のしごと <信濃橋画廊 / 大阪>

宇治市彫刻展 <宇治市植物園 / 京都>

thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

西宮市展 (最優秀賞、市展賞) <西宮市民ギャラリー / 兵庫>

2002 京展 <京都市美術館 / 京都>

全関西美術展 <大阪市立美術館 / 大阪>

明日をになう作家展 <西宮市民ギャラリー / 兵庫>

西宮市展 (優秀賞、市展賞) <西宮市民ギャラリー / 兵庫>

thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

2003 京都美術工芸新鋭選抜展 <京都文化博物館 / 京都>

thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

2005 明日をになう作家展 <西宮市民ギャラリー / 兵庫>

thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

2006 thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

2007 thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

2008 あーと @ あーち

神戸大学発達科学部のびやかスペースあーち / 兵庫>

thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

2009 thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>

2010 thing matter time <信濃橋画廊 / 大阪>